

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2017年10月17日火曜日 21:52
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年10月17日発行

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年10月17日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 中部産業遺産研究会報 第68号発行のご案内【New】
- 【3】 「土木技術者と学生の交流会」開催のご案内【New】
- 【4】 ガラ紡を学ぶ会編著
『生誕175年記念 臥雲辰致・日本独創のガラ紡—その遺伝子を受け継ぐ—』
のご案内／天野武弘【New】
- 【5】 トヨタ産業技術記念館「豊田佐吉生誕150周年特別企画 第五弾
特別展『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』
11月12日 日曜日開催 鈴木一義先生講演会の参加申し込みについて【再送】
- 【6】 「愛岐トンネル群」6号トンネルインバート発掘調査会のお知らせ／山田貢【再送】
- 【7】 産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)のご案内【再送】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 産業考古学会 2017年度全国大会 2017/10/27～29
プレ見学会 2017年10月27日(金) 午後(四日市 末広橋梁・潮吹き防波堤ほか)
全国大会 2017年10月28日(土) トヨタ産業技術記念館
見学会 2017年10月29日(日) 終日(松阪地区の産業遺産)
- 豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12(日) トヨタ産業技術記念館
- 第149回例会/パネル展講演会 2017/12/03(日) 13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

【2】 中部産遺研会報 第68号発行のご案内【New】

中部産遺研会報 第68号を発行致しましたので皆様にご案内致します。
<http://csih.sakura.ne.jp/kaihou.html>
をクリックすると、会報一覧が表示されますので最新の「会報第68号」のリンクをクリックして
下さい。

会報は PDF ファイルになっています。

【主な内容】

1. 産業遺産紹介／北原なつ子
2. 石積み砂防堰堤を訪ねて（2）／田口憲一
3. 都築正之さんのご逝去を悼む／永田宏
4. 第 147 回公開定例研究会・第 5 回さんぎ大学の概要／漢人省三
5. 「岡谷諏訪の産業遺産めぐる旅」に参加して／山田薫
6. 「岡谷諏訪の産業遺産めぐる旅」に参加して／野村千春
7. 第 13 回パネル展と講演会・第 148 回公開定例研究会案内
8. 事務局より、編集後記、原稿募集

【3】「土木技術者と学生の交流会」開催のご案内【New】

名古屋工業大学において、「土木学会中部支部 平成 29 年度 技術者と学生の交流会 土木遺産をめぐるキミのドボク、ボクのドボク」と題した土木遺産をはじめとする土木構造物の魅力を紹介する学生によるポスターセッションが開催されます。

特に土木遺産に注目した学生によるポスターセッションです。

<https://jsce-chubu.jp/chubu/wp-content/uploads/2017/11/event-171113.pdf>

https://jsce-chubu.jp/for_public/171113

可能な方は是非、ご参加下さい。

名古屋工業大学と岐阜大学などの学部の 2 年生が中心となってポスターを作っていますが、名古屋工業大学の学生は中部産業遺産研究会の「ものづくり再発見英文ガイドブック」を参考に産業遺産の調査、研究をしてポスターを作っているはずですから、（中部産業遺産研究会から「ものづくり再発見英文ガイドブック」を名古屋工業大学都市工学科環境都市分野（昔は土木工学科だった）に 100 部寄贈しており、それが学部の教材として利用されています。）

中部産遺研の会員がポスターセッションに参加し、アドバイスをしあげることができれば、産業遺産に興味を持つ若い世代を増やすことにつながると思います。

【4】ガラ紡を学ぶ会編著

『生誕 175 年記念 臥雲辰致・日本独創のガラ紡—その遺伝子を受け継ぐ—』
のご案内／天野武弘【再送】

ガラ紡を学ぶ会編著

『生誕 175 年記念 臥雲辰致・日本独創のガラ紡—その遺伝子を受け継ぐ—』が 10 月 5 日に発売となりました。

出版日は臥雲辰致の生誕 175 年を記念した 2017 年 8 月 15 日としています。

昨年 2016 年 10 月に松本市で 1 か月間開催した“臥雲辰致「ガラ紡」展示会、をベースに、ガラ紡に関わる研究者ほか 17 名が執筆し、これまでの臥雲辰致やガラ紡の研究成果などをまとめた内容となっています。

研究会メンバーでは石田正治、野村千春、天野武弘が執筆しています。

A5 判、283 頁（口絵、目次など含め約 300 頁）、上製本、定価 2500 円＋税、です。

出版社は、豊川市の「シンプルブックス」。

すでに amazon の書籍サイトにも掲載されています。

購入については、添付の「新刊本のご案内」をご覧ください。

また天野武弘（amano-ta07@pro.odn.ne.jp）に連絡頂ければ割引価格での販売にも応じます。

【5】トヨタ産業技術記念館「豊田佐吉生誕 150 周年特別企画 第五弾
特別展『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』
11月12日日曜日開催 鈴木一義先生講演会の参加申し込みについて【再送】

トヨタ産業技術記念館では、10/7～12/10で、秋の佐吉特別展を開催中です。
その期間中の大人向けイベントとして、11/12に鈴木一義氏の講演会を行います。
このたび、講演会への申込みの準備が整いましたので、改めてご案内致します。

【事前参加申し込みはこちらから ～聴講無料～】

<http://www.tcomit.org/feature/>

講演会の参加は無料ですが、産技館 HP より事前の申込みをお願いしています。

当日のスケジュールは次の通りです。

13:00 事前申込者の入場開始（産技館大ホール）

13:30 当日参加者の入場開始

14:00 開演

14:00～14:20 館長挨拶、産技館の現状紹介

14:30～15:45 鈴木一義氏講演「佐吉の生きた時代とその夢」

15:45～16:00 質疑応答

講演要旨：

明治維新直前の1867年に生まれた豊田佐吉氏は、鎖国から開国による大きな社会変化の中で「研究と創造」を旨として数々の発明を行い、「産業報国」を実践しました。豊田佐吉氏の考え方をまとめた『豊田綱領』は、トヨタグループ共有の社是・基本理念の根本となっています。

この同時代には、他にも多くの発明や事業を為した人がいますが、決して大学などで近代科学や近代技術を学んだ人たちだけではなく、豊田佐吉氏のように在野にあって日本の近代技術発展に貢献した人は少なくありません。豊田佐吉氏らの偉業、すなわち日本の西欧化、近代化の成功は奇跡とも賞されますが、その理由も含めて、今日まで続いている日本の「モノづくり」について、豊田佐吉氏の生まれた江戸時代まで遡って考えてみたいと思います。

豊田佐吉生誕 150 周年特別企画 第五弾特別展

『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』のご案内は

<http://www.tcomit.org/information/news/2017/09/23630>

にございますので、ご覧頂けますようお願い致します。ぜひ特別展にもおいで下さい。

【6】「愛岐トンネル群」6号トンネルインバート発掘調査会のお知らせ／山田貢【再送】

愛岐トンネル群保存再生委員会は、11月12日に6号トンネル春日井口のインバートを発掘することになりました。

6号トンネルの春日井口は、当初切通で工事を進めていたところ大きな崩落事故が発生しました。そのためこの付近を切通からトンネルに変更したため、軟弱な地盤にトンネルを造ることになりました。

坑口付近のアーチは煉瓦7枚巻で、インバートが設置されました。

当時の記録を見ると大変な難工事であったことが分かります。

このインバートを発掘して、一般公開時にはインバートの全容を見せるとともに、6号トンネル坑口の管状になった断面をみなさまに見ていただこうと思っています。その、インバートの公開発掘調査を行うことになりました。

インバートの発掘は、国内では今までに例がないと聞いています。

気軽にご参加ください。

そして、よろしかったらインバートの発掘を無理のない範囲で体験してください。

参加申込やお問い合わせは、山田貢までお願いします。

以上

【注記】

11月12日はトヨタ産業技術記念館で国立科学博物館の鈴木一義先生のご講演がありますが、講演会への参加もご計画の方は、12:30頃までに愛岐トンネルの現場を出ればJR定光寺駅 12:53 発の電車で金山で名鉄に乗り換えれば（乗り換え時間3分）、13:33に栄生着ですから、講演会の開始時刻に十分間に合うと思われます。

【7】産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)のご案内【再送】

産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)は、まだお申し込みが可能です。
10月11日以降は、参加費を会場でお支払い頂くこととなります。
参加をご希望の方は石田正治先生まで電子メールでご連絡下さい。

10月29日の松阪地区の見学会のみ、定員になりましたので参加申し込みを締め切りました。
10月27日のプレ見学会、10月

お申し込み先(石田正治先生メールアドレス)
ishida96@tcp-ip.or.jp

詳細は、10月3日配信の電子メール版ニュースレターを御参照下さい。



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様にGoogleグループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹
E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp
Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールはGoogleグループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。
このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。
<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。
その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。